



# 三原市本郷人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課

編集／三原市本郷人権文化センター

住所／三原市本郷北3丁目16番10号

電話／問い合わせ 0848-86-3333

## ふれあい交流事業実行委員会

第45回合同慰霊祭とアニメ上映は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止としました。このたびは、慰霊祭に加え、野外でアニメ上映を計画しましたが、このような状況となり、誠に残念でなりません。早く、コロナウイルスの流行が収束することを願っています。11月21日（日）は、グランドゴルフ大会を予定しています。みなさま、ふるってご参加ください。

## 差別に抗議 五輪は変わった

今回の東京五輪では競技開始前や表彰の場で、人種差別などへの抗議を表明するポーズをとる選手の姿が見られました。憲章により、人種差別などへの抗議の意思を示す行動を含む政治的、宗教的、人種的な宣伝活動は禁止されていましたが、今回の大会から憲章の一部が緩和されました。「なでしこジャパン」とイギリス代表の試合では、日本選手がキックオフの前にピッチに片ひざをつき、人種差別に抗議したポーズをとりました。英国の選手たちのアクションに対してのリスpekt（敬意を表す）だそうです。

陸上女子砲丸投げで銀メダルを獲得したアメリカのレーベン・ソーンダース選手は、表彰台で両腕を交差し、「X」をつくりました。「抑圧されたすべての人々が出会う交差点」として"連帯"を示したといひます。

憲章第50条は人種的な宣伝活動を禁じてきたため、1968年メキシコ五輪、陸上男子2000mで、金メダルのトミー・スミス、銅メダルのジョン・カーロスが拳を突き上げて黒人差別反対を訴えたポーズにより、2人は米国選手団から追放されています。昨年5月に

ブラック・ライブズ・マター（※）運動が再熱すると、米国のスポーツ大会を中心に人種差別への抗議として試合前にこのような行為が相次ぎました。テニスの大坂なおみ選手が昨年の全米オープンで試合ごとに、警察官に撃たれてなくなった黒人の犠牲者の名前が入ったマスクを着用したのもこの流れの行動です。

人種差別を巡っては、東京五輪直前に開催されたサッカーのヨーロッパ選手権で、ペナルティーキックを失敗したイングランドの選手に対して、黒人であることを差別する投稿がネット上で相次ぎました。人種差別は、いまなお世界が直面する課題です。

今回の東京五輪では、人種問題だけでなく、女性差別、障害者差別など、さまざまな問題への指摘がありました。世界各国の抗議表明の動きを目の当たりにした日本社会が、身近に存在する差別や人権問題を改めて考えていくことが、今大会のレガシー（遺産）の一つになるのではないのでしょうか。

（※）黒人に対する暴力や構造的な人種差別の撤廃を訴える国際的積極行動  
（オリンピック選手が人権差別などに抗議表明 背景は？／NHK 抜粋）

## 登録しましょう！・・・本人通知制度について・・・

戸籍などの証明書の不正取得により、個人の権利が侵害されることを防止・抑止するため、代理人や第三者へ証明書を交付したときに、事前に登録した人へ、その事実をお知らせします。交付されたことを本人が知ることができ、不正請求及び不正取得に対する抑止効果が期待されます。三原市がこの制度を導入していることが周知されることで、「職務上請求書」の偽造や身元調査などの未然防止にもつながります。

登録は、市民課又は各支所まちづくり係まで



市民課



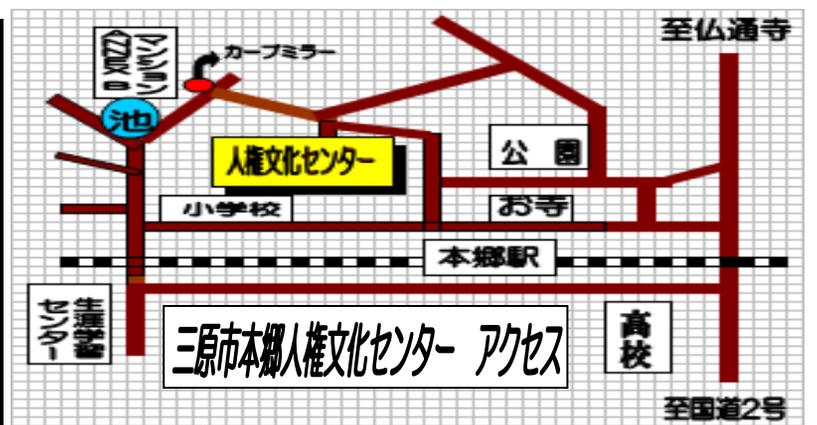
## 人権相談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。相談は無料で秘密は守られますので、気軽に相談してください。

- とき 土・日・祝日を除く 10時～16時
- ところ 三原市 本郷人権文化センター

● 電話 86-33333

※ご自身の大切な個人情報を守るために、登録型本人通知制度へ登録を。



JR本郷駅北側の本郷小学校裏の丘に緑の屋根の建物があります。道が入り組んでおりますので、気をつけてお越しください。